

2025(令和 7)年度 事業報告書

【1】事業の状況

2025 年度事業計画に基づき、各事業を計画通りに以下のとおり実施した。

1. 意欲的な音楽活動に対する助成（オーケストラ助成事業）

（1）2025 年度オーケストラ助成の実施（公演実施助成分）

国内プロオーケストラが行う意欲的な公演 33 企画に対し、総額 41,500 千円の助成を実施した。

【アフィニス エンブレム】（ 7 企画 26,000 千円）

【アフィニス メダイユ】（ 5 企画 5,000 千円）

【アフィニス エチケット】（21 企画 10,500 千円）

なおエチケット助成のうち 1 件について、企画内容の変更により「助成取消し」とした。

（2）2026 年度オーケストラ助成対象企画の決定

国内プロオーケストラが行う意欲的な公演 29 企画に対し、総額 42,000 千円の助成を行う計画を決定した。

【アフィニス エンブレム】 8 企画 29,000 千円

【アフィニス メダイユ】 5 企画 5,000 千円

【アフィニス エチケット】 16 企画 8,000 千円

2. 音楽家の研鑽に対する助成

（1）「アフィニス夏の音楽祭 2025 かがわ（第 37 回）」の開催

海外から演奏家を招聘し、国内プロオーケストラ楽団員を対象として、室内楽セミナーを実施し、室内楽演奏会を開催したほか、現地実行委員会と協働して音楽交流プログラムを実施した。

「アフィニス夏の音楽祭 2026 高松（第 38 回）」の開催に向けた諸準備を行った。2026 開催において、高松市との共催が認可されたことにより名称を一部変更することとした。

（2）「アフィニス・アンサンブル・セレクション（AES）」

2025 年度の AES 主催公演開催は、以下により開催した。

日時 2026 年 3 月 28 日（土）14:00 開演

場所 サントリーホール ブルーローズ

出演団体 第一部 チェロ・クアルテット～向山佳絵子を迎えて

第二部 関西フィル木管五重奏団

2026 年度の AES 主催公演開催に向け、日程並びに会場の確保を行ない、出演団体公募の準備を開始した。

（３）プロオーケストラ所属楽団員に対する海外研修助成の実施

2025 年度の海外研修員について公募・選考したが、内定者が辞退したため、助成は実施しなかった。

2026 年度派遣予定の海外研修員を公募・選考し、1 名を内定した。

3. 芸術文化に関する調査研究

2025 年度は、事業休止とした。

【2】法人の運営体制の充実をはかるための取組み

1. コンプライアンス体制および公益通報制度の導入

コンプライアンス規程及び公益通報者の保護に関する規程を第 50 回理事会において承認するとともに、コンプライアンス経営を実行するために、コンプライアンス担当理事を選定し、コンプライアンス委員会を発足させた。

コンプライアンス委員会では、役職員へのコンプライアンス浸透のための研修計画など年間活動計画を取り決め、職員向けの研修を実施した。

公益通報制度については、財団内および財団外にも通報窓口を開設するとともに、職員に周知した。2025 年度において、通報窓口への通報について報告はなかった。